

編集後記

小泉理事長のもと新体制となって最初の『神経化学』をお届けします。澤本前委員長から引き継ぎ、本誌の編集を担当させていただくことになりました。不慣れな点もございますが、よろしく申し上げます。

本号では、「輝け時代の担い手たち」で、牧之段学先生、宝田美佳先生、池中建介先生に研究の現状と今後の抱負について述べていただきました。いずれも力作で、研究のエッセンスをわかりやすくまとめていただきました。研究の益々のご発展を祈っております。「研究室紹介」では、神経化学会理事としても活躍中の国立精神・神経医療研究センター・村村里衣子先生、鹿児島大学で生化学・分子生物学を担当される奥野浩行先生、島根大学で解剖学と生理学の2つの教室を担当される藤谷昌司先生、同志社大学から神戸学院大学へ着任された水谷健一先生、高崎健康福祉大学薬学部に着任された福地守先生にご執筆いただきました。会員の先生方が、様々なポジションでPIとして活躍されている様子を知ることができ、たいへん喜ばしい限りです。研究室とご研究のご発展をお祈りいたします。「海外留学先から」では、黄地健仁先生 (Harvard Univ)、山崎礼二先生 (Georgetown Univ)、高野哲也先生 (Duke Univ) が、写真付きの紹介文を書いてくださいました。いずれの先生も、高い志をもって研究に取り組んでいる様子が伝わってきます。若手会員の皆さんも、可能な限り海外留学をして世界を広げていってほしいと考えています。お忙しい中、ご執筆にご協力いただいた先生方に感謝申し上げます。

本誌は、オープンアクセス化され、日本神経化学会ホームページからどなたでもダウンロードして読むことができるようになっています。出版・広報活動を通じて、会員の皆様の交流や研究が活性化すること、そして、日本神経化学会に興味を持たれる方が増えることを目指しております。学会ホームページや学会 Facebook でも情報発信しておりますので、そちらもご覧ください。今後とも、ご理解、ご協力を宜しくお願いいたします。

竹林浩秀 (新潟大学)

公式アカウントによる Facebook を始めました。

<https://www.facebook.com/694342057338890/>

学会からの情報 (大会開催・公募情報・学術集会等) や記事 (神経化学トピックス・研究室紹介等) を随時配信していきます。

是非、「いいね!」をクリックして下さい。

皆様からの情報もお待ちしております!



QRコードからも
アクセスできます